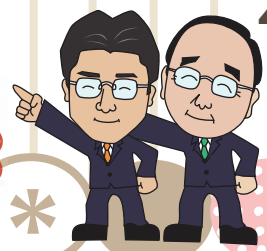


# すぎた・かじきタイムズ



発行：杉田・加治木事務所 大阪市淀川区木川東 4-5-1-203 TEL06-4805-0450



1

新・十三北バス停の梅田方面行

## 市バス十三バス停が便利に

### 名称を変更し乗降機会を拡大

#### 上屋やベンチ設置も 杉田市議の質疑で実現へ



2

新・十三北バス停の加島方面行



4

十三バス停の加島方面行(三井住友銀行前)

4月1日より市バス十三バス停の名称を区別し、各バス停での乗降機会を拡大します。十三筋にあるバス停は「十三北」(写真1、2)に改称し、北行きは39号新大阪北口行に加え69号榎木橋行、97号加島駅前行が新たに停車します。

また、国道176号線新北野交差点北側にある十三バス停は北行き、南行き(写真3、4)とも39号(野田阪神前-新大阪駅北口)、69号(大阪駅前-榎木橋)、97号(大阪駅前-加島駅前)が停車します。



杉田忠裕市議が市会で質疑した同交差点南側の十三バス停はすでに交差点寄りに移設され、南行きバス停(写真5)は上屋とベンチの設置に向け関係先との調整が進んでいます。



3

十三バス停の梅田方面行(みずほ銀行前)



5

新しく上屋とベンチを設置する十三バス停(高松建設の向かい側)

## 三津屋南

### 生活道路の舗装を修復



三津屋南1の生活道路(私道)で下水道集水桝が陥没、くぼみに高齢者が足を取られ転倒した事故が発生するなど、長年にわたる近隣住民からの路面の改善要望を受け、杉田忠裕市議が粘り強く大阪

市に働きかけて舗装を修復、現地で完成を確認しました。「これで安心して通れます」と喜びの声をいただいています。

## 十三東 木川西

### 交差点の表示を再整備

#### 杉田市議・加治木府議が連携



杉田市議が道路を管理する大阪府に、加治木府議が交通規制を担当する大阪府警にそれぞれ早期の再整備を働きかけていました。

十三東3・4と木川西2の境界の市道に交差点を示す印がこのほど再整備され、杉田忠裕市議と加治木一彦府議が地域の方とともに現地を確認しました。以前、下水道工事で道路を掘り返した際に交差点の表示がなくなり、長く放置されてきたそうです。地元の要望を受け、

# 杉田市議、加治木府議

## 議会で活発に議論を展開



### —平成 28 年 11 月、12 月の本会議より—

杉田忠裕市議、加治木一彦府議は平成 28 年度もそれぞれ大阪市会、府議会で活発に議論を繰り広げております。ここで概要を紹介します。

### 幼児教育の無償化、 4 歳児まで拡大



大阪市が独自に取り組む幼児教育の無償化は平成 29 年度より現行の 5 歳児だけでなく、4 歳児も対象に拡大する予定です。

公明党が 28 年 11 月の本会議で質問、市長は

「しっかりと実現する」と答弁しました。

### 敬老パス 年間 3000 円の 自己負担廃止求める

市営地下鉄の民営化の条件として、利用者サービスを向上させるため、敬老パスの年間 3000 円の自己負担廃止を提案しました。市長より「なくすことも可能」との答弁がありました。

### 中学校給食 全校実施へ年次計画



写真はイメージです

平成 31 年の 2 学期までに全校で自校調理または親子調理（近隣の小学校で調理した給食を搬入）方式で給食を提供する計画がまとまりました。

### 府議会教育委員会で質疑 加治木府議



加治木一彦府議は 28 年 12 月 16 日の府議会教育常任委員会で外国にルーツのある児童・生徒への日本語教育について質疑しました。

### 外国にルーツある 児童・生徒への 日本語教育強化を



府によると、昨年 5 月 1 日現在、府内 500 校以上の小中学校に在籍する 2121 人の児童・生徒が通常の授業以外に日本語教育が必要とのことで、この数は過去最高とのことです。

加治木府議は対象となる児童・生徒は国際化の最先端を行く、大阪にとって大切な宝物の存在と指摘。日本語教育の充実と担当教員の資質向上を府に強く求めました。

公明党として国に働きかけ、29 年度より教員 1 人当たり受け持つ日本語教育が必要な児童・生徒数を 21 人から 18 人に引き下げることが決まりました。これからも児童・生徒の学力向上のため教育環境の改善に取り組んでいきます。